

「健街道」 2019年度計画概要：矢倉沢往還



矢倉沢往還は江戸・赤坂御門から三軒茶屋、厚木、松田、御殿場を経て東海道・沼津宿に至る街道で、東海道の脇往還として機能しており、途中に矢倉沢関所が設けられていたことから【矢倉沢往還】と呼ばれていた。

元々は律令時代に開かれた西国の畿内と東国を結ぶ主要街道（古東海道）で、官道（国家によって整備・管理・維持された道路）として機能していたが、鎌倉時代に箱根湯坂道が開かれ、さらに江戸時代になると箱根東坂・西坂が本道になり裏街道という位置づけに変わってしまった。

「健街道」では赤坂御門～糟谷（伊勢原）までは実施済みの為、来年度は伊勢原を起点として秦野（曾谷）・渋沢（千村）・松田（松田惣領）・大雄山（関本）・矢倉沢関所跡（矢倉岳）・足柄（竹之下）を抜けて御殿場まで5回の行程に別けて実施します。

実施月は、原則4・5・6・9・10月とし、10時スタートとしました。

- 1 伊勢原駅→善波峠越え→曾谷宿（秦野）→渋沢駅（11km）
- 2 渋沢駅→旧千村宿→松田惣領→開成駅（10km）
- 3 開成駅→関本宿（大雄山）→足柄道→矢倉沢関所跡→矢倉沢バス停⇒大雄山駅又は新松田駅
(10km)
- 4 新松田駅（バス）⇒大雄山駅（バス）⇒矢倉沢バス停→地蔵堂（金太郎生家）→足柄関所跡→JR御殿場線・足柄駅（11km）
- 5 JR御殿場線・足柄駅→深澤城址→御殿場発祥の地→JR御殿場線・御殿場駅（8km）
(全行程約50km)
⇒印 バス移動

矢倉沢往還は御殿場を経て旧東海道・沼津の合流地点までが全行程ですが、ゲストの皆さんの負担を考慮し、御殿場で終了としました。